

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

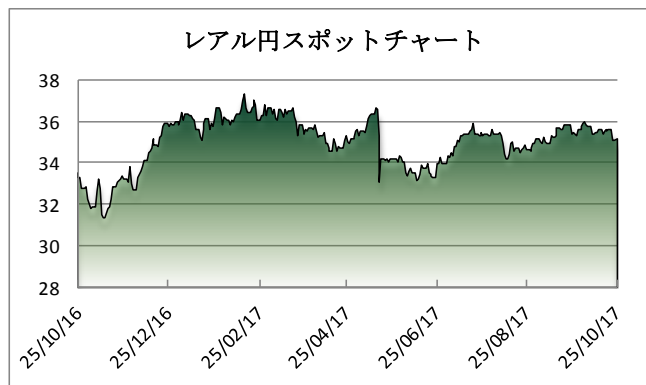
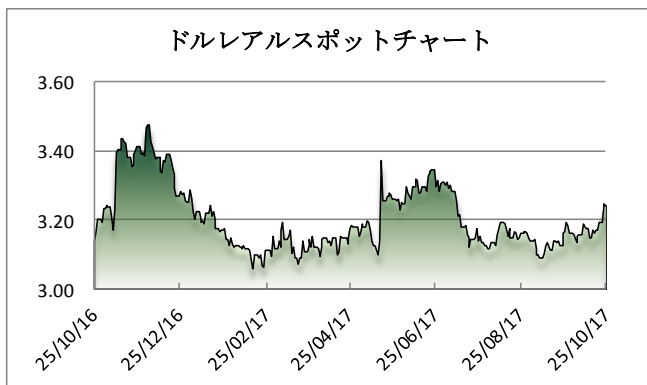
昨日のドルレアルスポット相場は、「Temer大統領入院」との報道で一時相場が混乱し、3.25台後半までレアル安が加速する局面も見られたが、同大統領に対する起訴票決が控えていたこともあり引けにかけては落ち着きを取り戻し、3.23台半ばで取引を終えた。大統領府はその後、「泌尿器科関連の検査で通院したものの、状態は回復し、20時に退院した」との声明を公表し、混乱の収束を図っている。注目された下院本会議での票決は、起訴反対が251票、賛成が233票となり、市場予想通り起訴を回避。これにより、同大統領は2018年12月まで政権を維持する道が開けた。Maia下院議長は票決結果を受けて、「年金改革の実行は不可避」と改めて発言。「同国は経済と雇用の成長を最優先にしなければならない」、「私の今後の議題は、Meirelles財務相と全く同一である」との見解を示した。

ブラジル中銀は昨日開催したCOPOMにおいて、市場予想通り、政策金利Selicを75bps引き下げ、7.50%とした(利下げは全会一致で9会合連続)。公表された声明文では、次回COPOMに向けた基本シナリオとして、利下げペースを「小幅に減速させる」との表現を維持。現在の利下げ局面が終わりに近づいており、次回12月会合で50bpsの利下げを実施した後、2018年を通して政策金利は7%に維持される可能性が高い(一方、18年初めに微調整の余地は残されている、との見解もマーケットで観測されている)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月24日	10月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.2473	3.2347	-0.39%	1.42%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.08	35.16	0.23%	2.36%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.8192	3.8178	-0.04%	1.58%	3.2289	3.8490
円	対ドル	JPY	113.90	113.74	-0.14%	3.75%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	133.96	134.37	0.31%	4.05%	114.85	134.50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	76,350	76,671	0.42%	12.28%	78,024	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	171.60	172.80	0.70%	-15.50%	281.62	168.99
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.70	9.65	-0.52%	-3.98%	11.77	9.62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.28	7.25	-0.29%	-11.43%	11.51	7.25
3 Months US Dollar Libor		%	1.3706	1.3706	0.00%	4.31%	1.3706	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	185.82	185.40	-0.23%	4.44%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。